

【議事録】概要

会議名	芦屋港活性化推進委員会（第9回）	会場	芦屋町役場 31会議室			
日時	平成30年5月10日（木） 19:00～20:05					
件名・議題	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事 （1）ゾーニング・動線について （2）専門分科会の設置について</p> <p>3 その他</p>					
委員の出欠	委員長	内田 晃	出	副委員長	小島 治幸	出
		辻本 一夫	出		林 知幸	出
		松上 宏幸	出		中西 隆雄	出
		松岡 泉	出		河村 拓磨	出
		川上 誠一	出		重岡 裕馬	出
		根木 貴史	代		信安 一宏	出
		久保 尚亮	代		北 陽一	出
		吉瀬 幸一	代		後藤 了輔	出
		牟田口 徹	出		小田 昭裕	欠
		山田 寛	出		須河内 美紀	欠
合意・決定事項	<p>○施設配置の考え方や動線については今後の委員会において再度検討することとなった。</p> <p>○専門的かつ集中的に検討を行うため、3つの専門分科会を設置することについて、了承された。</p>					

平成30年度芦屋港活性化推進委員会（第9回）議事録

1 議事

(1) ゾーニング・導線について

○資料1に基づき事務局（JTB総合研究所）より説明。委員長より補足説明。

【質疑応答】

[委員]

○直売所、レストラン、観光案内所などの機能を1つの建物にまとめた場合、2～3階建てになると思われる。高齢者の事を考えると、平屋の建物を横並びに設置し、離さずに屋根つきの通路で歩いて行ける方が良い。

⇒パターン1（施設が1つ）は複数の階になるという話があったが、パターン2（施設が複数）は平屋とイメージして良いのか。[委員長]

⇒断言は出来ないが、平屋をイメージしている。[事務局（JTB総合研究所）]

⇒面積的にはパターン1とパターン2は同じ位のイメージか。[委員長]

⇒細かいところはまだ詰めていない。面積、配置については具体的にはこれからの検討事項であるため、大まかな案としてご理解いただきたい。[事務局（JTB総合研究所）]

⇒高齢者の方でも移動しやすいように、平屋で並んでいた方が良いという意見として承っておく。[委員長]

[委員]

○釣りゾーンは有料を前提に考えているのか。

⇒有料で管理を行うゾーンと考えているが、料金設定等をどうするかは今後検討する。

[事務局（JTB総合研究所）]

⇒大島に視察に行ったが、奥の波止で釣りが出来るようになっており、手前には釣り堀があった。釣り堀はある程度お客様がいたが、波止にはほとんどいない。自分は釣りをするので分かるが、今の釣りゾーンを有料にしたら人は来ないと思う。上手くいくだろうという見込みがあって、案を出しているのか。[委員]

⇒専門分科会で検討していくが、有料にした場合人が来ないのではないかという懸念もある。ここを適切に管理する目的をどうするかということだが、現状釣り客と漁師がトラブルになっていることもあり、有料にすることで釣り客が来なくなり、漁師が迷惑しないようにするという考え方もあるのではないか。[事務局（JTB総合研究所）]

⇒あくまで活性化が目的で考えているので、お客様が来なくなることは基本的に考えるべきではないのではないか。[委員]

⇒有料にして、お客様が来るとは考えにくいかもしれないが、例えば市場が休みの日に定

期的にイベントをするなど、漁協とトラブルがない形でのやり方を今後考えて行かなければならないと思っている。[事務局（JTB総合研究所）]

[委員]

○以前グループワークで芦屋港の強みについて委員で意見を出し合った。芦屋の海、特に夕日を売りに出来ないかという意見があったが、港の先には防波堤があり、海は少ししか見えないのでこの景色を見たいと思う人はあまりいないと思う。海の景色を見たいならもっと西側へ行く。海の景色が良いと思わせる施設を考えたらどうか。当初、入浴施設や温泉という意見が2つのグループから出ていたが、そのような施設は検討から外されたのか。

⇒グループワークで出ていた意見の1つということは認識している。今の時点で検討から外す必要はないと思う。事業の実現性があるのか、他のどのような機能と組み合わせるのかなど、今後議論していただきたい。今後も意見を賜りながら、実現性があるのかりサーチをしたい。[事務局（町）]

[委員]

○ゾーニングのパターン1、パターン2のどちらにするかという事だが、補助金を上手く活用する事を考えると、パターン2が良い。パターン2の場合平屋であれば、山田委員も言っていたとおり、正面に防波堤があり眺望は良くない。事業費がかかるかもしれないが、部分的に高いところを作るとか、シンボルタワーを設置し、そこから海が見えるようにするなど何か考えないといけない。必要な施設を選択し、作ることが大事だと考えている。

⇒今の意見もしっかり受け止めて、施設の配置、規模について検討させていただき、委員会で今後議論していただきたい。1つのイメージとして、視察に行った「道の駅むなかた」は、昨年10月の視察時点では、床面積の合計が約2,000㎡程あり、平屋も2階建てもある複合体の施設になっている。芦屋港において部分的に眺望が楽しめる所が必要と理解しており、「道の駅むなかた」のような事例も参考にしつつ、今後検討したい。

[事務局（町）]

⇒例えば、レストランを2階にすることで眺望が開ける、または、らせん階段などで登れるシンボルタワーのようなものを作ると、抜群に眺望が良くなるという事も考えられるので今後色々ご検討いただきたい。[委員長]

[委員]

○パターン1と2ということだが、誰が施設を整備し、その後の管理運営を誰が行うのかで変わってくると思う。ボートパークは県が整備するとの事だが、それ以外のところは県が整備するのは難しいと思われるが、民間もしくは町が行うのか。また、施設を町が

整備して民間に運営させる指定管理のような事が出来るのか。シンボルタワーの様なものを町が作るのは良いだろうが、全部を公共施設として町が整備するとなると費用負担が大きくて出来ないとなってしまう。民間活力の活用も検討し、民間で施設を整備してもらうことも検討してはどうか。また、直売所についてはどう考えているのか。

⇒直売所、レストラン等に関しては民間活力の活用が望ましいと考えている。P F Iなど官民連携というやり方を視野に入れて、今後専門分科会で踏み込んだ検討をして行きたい。[事務局（町）]

[委員]

○漁協としては釣りゾーンのうち漁港の中は外してもらいたい。餌のオキアミなど放置して帰る釣り客もおり、夏は虫が出て困る。そもそもここで釣りをしても釣れないのでお金は取れない。

⇒漁港の外側もだめか。[委員長]

⇒外側は良い。特に川の方はスズキなどが釣れる。土日は組合前の無料駐車場に40～50台駐車しており、釣り客は多い。[委員]

⇒漁船とのトラブルは港の中ということで、外側なら良いのか。[委員長]

⇒漁船は行かないので外側は良い。[委員]

⇒外側は良いという事であれば、釣りゾーンを漁港の外側だけにするという事も検討する余地があるのかも知れない。[委員長]

[委員]

○現在釣り客に人気があるのが、ボートパークゾーンの手前。多いときには40～50人が釣りをしている。釣りゾーンを設定するならそのあたりも検討すべきではないか。また、自動車動線において、なみかけ大橋を渡って港湾内に向かう際に、既存の道路を廃止し、漁協の事務所から左に直角に曲がり、幸町西浜線を利用させるのは、事故が多くなるのではないか。地元の意見も充分聞いたうえで動線計画を考えるべきではないか。

⇒釣りゾーンについては今後専門分科会で検討させていただきたい。動線については今後芦屋港のレジャー港化に伴い、交通量が増えることが見込まれ、それに伴い事故が増えることは否定できないので、そのあたりを踏まえた動線計画を作る必要があると考えている。ただし、一方では、港湾内の空間を一体的に使いたい観点もあり、今の道路を工夫することで安全性を確保し、空間を一体的に使う方法についても今後検討したいと考えている。[事務局（JTB総合研究所）]

⇒道を廃止するのは大きなことだと思うが、地元の方の意見はないか。[委員長]

⇒計画では橋を渡って左に直角に曲がるとなっている。曲がった先のコーナーのところでは今までも何回か事故が起こっている。現状でも変則な交差点となっていて危ないが、交通量が増えると、さらに事故も発生しやすいと思う。[委員]

⇒今の動線計画では漁協の事務所から直角に曲がり、その後もさらに曲がらなければならず、かなりいびつな動線になる。地元住民の車とも交差するので、もう少し慎重に考える必要があるのではないか。廃止するのは分からなくもないが、その際にも安全を第一に考える必要があると思う。そのあたりもしっかり検討できる余地を残していただければと思う。[委員長]

[委員長]

○パターン2の方が、事業費が相対的に小さくなるという事で、やれるところから段階的に整備していくという説明があったが、同じ面積の建物を建てるのであれば、1棟にまとめたほうが建設費は安くなる。3つに分ければ例えばトイレをそれぞれ置かなければならなくなり、ランニングコストもかかる。イニシャルコストだけではなくランニングコストも考えた検討をする必要がある。今後、分科会で検討が必要と感じる。

[委員]

○緑地・憩いゾーンの中に新たに自転車動線を確保し、コストをかけて整備することに意味があるのか。

⇒サイクルステーションの機能を導入したいと考えている。そこに行くためのアプローチとして、自転車動線を確保している。ただし、この案では、緑地を分断する事になっているため、引き続き良い案を検討したい。[事務局（JTB総合研究所）]

⇒道路をどのように整備するのかわかって変わる。しっかりした自転車道ではなく、カラー舗装だけの自転車レーンという考え方もある。[委員長]

⇒既存の物流施設が無くなる前提で考えると、水際まで自転車で行ける形にすることが必要と思う。物流施設が無くなれば、それなりの整備をして水際を楽しめることになると思われるため、歩行者だけでなく自転車の方もそこまで行けて楽しめる工夫をして欲しい。[副委員長]

⇒検討する。[事務局（JTB総合研究所）]

[委員]

○1つの施設にした方が、費用はあまりかからずメリットがあると思うが、導入する機能が観光案内所、サイクルステーション、レストランなど様々である。それぞれが事業を運営しやすいレイアウトのほうが、一つひとつの事業はうまく行くのではないか。1つの箱の中で決まった形で行うよりも、それぞれの事業の特色を表したような、建物の形やデザインが選べる方が最終的には良いのではないか。

⇒パターン2くらいに分散すると、トイレはそれぞれ作る必要があるが、隣接する形で3つ並ぶのであれば真ん中に1つあれば良いというように変わってくる。

施設整備をどこがやるか、そこをどこが運営するかによって建物を分けるという考え方

もある。どのような機能を入れるかまだ考える必要がある。分科会の中で議論して欲しい。[委員長]

(2) 専門分科会の設置について

○資料2に基づき事務局（町・JTB総合研究所）より説明。

[委員長]

○ネーミングだが、先程もあったように、導入機能から風呂は無くなったのかという話もあった。直売所、飲食店のように機能が特定した印象を受ける。提案だが、例えば1番は直売所だけではないと思われるため「物販機能検討分科会」、2番は飲食だけではなく、サービスの機能もあるため、「飲食・サービス機能検討分科会」、3番の海釣り施設は箱を作って管理する印象を受けるので、有料なのか無料なのかの検討などを含めた「海釣り機能検討分科会」、というようにしてはどうか。施設という言い方が相応しくないとと思われるため、ネーミングは、導入する機能に幅を持たせておいた方が良いと思われる。

⇒直売所、飲食店、海釣は、それぞれそれを核として、他の機能を付随させることも検討するので、委員長の意見のとおり誤解の無いように変えて行きたい。[事務局（JTB総合研究所）]

⇒検討する中身は今説明のあった通りと思うが、ネーミングだけ少し修正していただきたい。[委員長]

[委員]

○前回は意見があったように、観光案内所の移動移転についての検討をどこですのか。

飲食・サービスなのか物販なのかで考えていただく事項と思われる。

⇒どちらで検討するのか整理しておいた方が良い。[委員長]

⇒先ほどの意見も踏まえて、物販機能もしくは飲食・サービス機能のどちらに付けたほうが良いのか、検討させていただきたい。いずれにしてもどちらかの機能に加える形で考えたい。[事務局（町）]

⇒色々な考え方を排除しない形にしてほしい。[委員長]

⇒温泉施設も含め、冬型の施設などについても整理しながら、煮詰める必要がある。これらに関しては、今後分科会ではなく委員会の場で意見をいただきたい。分科会と並行して委員会で検討していきたい。[事務局（町）]

⇒説明にあったが、分科会に属さない部分、例えばゾーニングや施設配置の詳細、動線はどうするのかなどは推進委員会の中で検討という理解で良いのか。[委員長]

⇒そのように考えている。少し期間は空くかもしれないが、分科会の議論を先行させながらたたき台を作って、委員会で議論いただきたい。[事務局（町）]

[事務局（町）]

○一点確認したい。本日の議論で施設を一つにするか複数にするのかは、導入する機能が固まっていない今の時点では結論は出せないということか。

⇒出せないのではないか。管理運営をどうするのか、どこが整備するのか、町が公共施設として整備するのか、民間活力やるのかなど議論が整理されていない状況であり、1つが良いのか、分棟が良いのか、まとめた分棟が良いのかなど、本日結論は出せないと思う。分科会の中でそれぞれの機能で検討して行く中で再整理する必要があるのではないかと考えている。異論があれば言っていただきたいがどうか。[委員長]

⇒（異議なし。）[全委員]

⇒委員の皆さんの意向として確認させていただく。[事務局(町)]

3. その他

○[事務局（町）]より説明

専門分科会のメンバー構成については、資料の中で個別に団体名を入れているところもあるが、これは事務局の方で改めて個別に相談させていただき、了解をいただきながら構成したいと考えている。メンバー構成が出来次第、書面をもって委員の皆様へ報告させていただきたいと考えているので了解いただきたい。